

第9回愛知県地域年金事業運営調整会議(議事録)

開催(資料送付)日:令和3年2月17日(水)

開催方法:資料送付による書面開催

調整会議委員:芦田 豊(全国健康保険協会 愛知支部 支部長)

井口 昭久(愛知淑徳大学教授・名古屋大学名誉教授)

猪俣 直樹(愛知県教育委員会高等学校教育課 指導主事)

後藤 治彦(中部経済新聞社 常務取締役)

後藤 雅文(愛知県社会保険協会 専務理事)

杉田 貴信(愛知県社会保険労務士会 会長)

鈴木 伴已(地域型年金委員代表)

高見 紀子(愛知県都市国民年金協議会 会長 日進市役所
健康福祉部 保険年金課長)

堀内 善和(愛知県年金受給者協会 常務理事)

光行 栄子(厚生労働省 東海北陸厚生局 年金調整課長)

武藤 圭二(職域型年金委員代表)

(敬称略:五十音順)

1 議事(送付資料)

(1) 第9回 愛知県地域年金事業運営調整会議(資料)

(2) アニュアルレポート 2019

(3) 「わたしと年金」エッセイ入賞作品集(令和2年度)

2 委員からの主なご意見・ご指摘及び機構における対応等について

別添のとおり

(別添)

	委員からの主なご意見・ご指摘	機構における対応等
1	・数年前の資料と比較して今回の資料は、大変見やすく改善されており、良くなったと思います。 ・コロナ禍の中で届書の提出や研修等のオンラインビジネスモデルの推進に向けて、本部・地方が一体となって積極的に推進していただきたい。 ・P. 9にある年金セミナー用DVDですが、協会けんぽでも年金の実務を知らない若い世代が増えてきました。機構との相互研修もままならない中、このDVDが活用できればと思います。	・当機構の令和3年組織目標にもありますとおり、オンラインビジネスモデル実現の推進のため、お客様及び職員の感染リスクを軽減し、安心して効率的に手続等を行っていただくためのオンライン環境の整備を進めるとともに、機構内の事務処理のデジタルワークフローの確立や多様化するお客様チャネルの体系整理を推進してまいります。 ・今回作成した年金セミナー用動画DVDは、主に学生を対象とした内容となっておりますが、頂いたご意見等につきましては、機構本部へ情報提供し、今後、多様な場で活用できる研修教材の作成に努めてまいります。
2	・新型コロナ感染のなかで、非接触型の年金セミナーなどを積極的に開催されてご苦労様です。 ・ただし、人は触発されて、学び、行動するものです。感染がある程度落ち着きをみせたら、早めにフェース・ツー・フェースの活動を再開されてはいかがでしょうか。	・オンラインビジネスモデルの実現により、お客様の利便性が高まる一方で、ご指摘のとおり、オンラインでは人と人とのコミュニケーションが図りづらいという一面がございます。 ・来年度も新型コロナウイルス感染症拡大の状況を見据えながら、オンライン形式に偏ることなく、より効果的で充実した年金セミナーを実施してまいります。
3	・各年金委員がそれぞれの事業所で、オンラインで受けられるようなセミナーや情報提供が増えればいいと思います。	・オンライン環境での年金セミナーや制度説明会の実施については、今年度、試行実施を行い、来年度からは本格的に実施していく予定としております。 ・頂いたご意見等については、機構本部へ情報提供の上、幅広い活用方法等について検討してまいります。